

# 【戦略5】畜産業の競争力強化

国内外の競争激化を踏まえたブランド力の向上や規模拡大等により、畜産業の競争力強化をめざしていく。

## (1)-① 地域で支える畜産クラスター推進プロジェクト

### 【目標指標】

目標指標	現状値	H29目標値	H32目標値
畜産による産出額	447億(H26)	475億円	500億円

### 【29年度の主な取組み】

#### ○若手の畜産担い手の育成

- ・担い手のスキルアップや交流促進を図るための和牛塾など研修会を開催(4回)



#### ○畜舎等の生産基盤強化の支援

- ・畜産クラスター事業(10件、事業費総額61億円)や畜産経営競争力強化支援事業(県単)により施設整備等を支援
- ・新規就農者等の家畜の導入を支援
- ・全農山形県本部が進めている乳用牛育成施設及びキャトルセンターの設置に向けた支援



## (1)-② やまがたの和牛増頭加速化プロジェクト

### 【目標指標】

目標指標	現状値	H29目標値	H32目標値
繁殖雌牛頭数	6,140頭(H26)	6,630頭	7,500頭
肉用牛産出額	110億円(H26)	127億円	142億円

### 【29年度の主な取組み】

#### ○和牛繁殖雌牛の増頭

- ・増頭に向けた繁殖雌牛の導入を支援
- ・一貫経営への円滑な移行等に向けた繁殖技術向上研修会を開催(4回)
- ・ICT技術(分娩・発情通報システム)導入による生産性向上のための実証を実施(4カ所)
- ・ET(受精卵移植)技術活用により和牛子牛を増産(和牛受精卵250個を乳牛に移植)



#### ○優良県産種雄牛の造成

- ・優良な県産種雄牛造成のための能力検定を実施(直接検定(4頭)、現場後代検定(2セット))
- ・県産種雄牛の人工授精用精液供給(7,000本以上)



## (2)-① 県産飼料生産拡大プロジェクト

### 【目標指標】

目標指標	現状値	H29目標値	H32目標値
飼料作物の作付面積(飼料用米を含む)(ha)	10,333ha(H27)	10,660ha	11,200ha
県内飼料生産利用のための耕畜連携組織数	66組織(H27)	69組織	75組織

### 【29年度の主な取組み】

#### ○飼料用米の生産・利用の拡大

- ・県内での新たな需給マッチングと既存マッチングの広域化を推進(飼料用米利用拡大シンポジウムの開催(7月))
- ・飼料用米の生産拡大のための保管庫整備、低コスト利用のための粉碎・混合施設や機械の整備を支援

#### ○耕畜連携の推進

- ・牧草等自給飼料の生産・利用拡大と簡易放牧の取組面積拡大に向けた耕種農家と畜産農家の組織的連携を支援
- ・稲作地帯と畜産地帯における稲WCS(稲発酵粗飼料)の広域マッチングを支援

